

議会運営委員会

日 時 令和 3 年 5 月 2 7 日（木） 午前 1 0 時～
場 所 全員協議会室

1 議会活性化の検討について【別紙No. 1】

（1）検討項目等について

2 幹事長討論について

3 議場内へのマイボトルの持ち込みについて

4 その他

（1）次回の日程について

議会運営委員会 5 月 3 1 日（月） 10:00 ～ 6 月議会招集告示日

7 月 日（ ） ～ 議会活性化の検討

議会活性化検討項目一覧(令和3年度)

ver030527-1

No.	分類	項目	会派	内容	検討結果 (具体的な内容 または 検討継続／実施しないを記載)	検討優先度
1	機能強化	副議長・監査委員の質問権の付与	新清流会	・一般質問を行っていない副議長、監査委員について、質問の機会を付与すべき。		
			公明党議員団	・一定の条件を踏まえたうえで、監査委員も議員としての権限を有することから、一般質問を実施できることとする。		
2	機能強化	本会議場での休憩時間の取り扱い	新清流会	・マイボトルの持ち込みと合わせて、休憩時間の設定を検討する。 ・会議中の離席者を調整する工夫が必要である。		
3	機能強化	議員報酬の見直し、あり方	新清流会	・議員報酬の見直しについては、社会情勢も踏まえつつ検討すべき。		
			緑風会	・報酬審議会の開催。		
4	機能強化	決算事務事業評価の再考	緑風会	・決算事務事業評価前に事前勉強会の実施。		
5	機能強化	専門的知見の活用(大学との政策連携・議会アドバイザー制度の導入)	公明党議員団	・大学等の専門的知見を取り入れ、政策立案・議会改革・議会活動全般にわたり、サポート・アドバイスをいただく。		
6	機能強化	一般質問の個人質問時間配分の変更	公明党議員団	・一般質問の個人質問について、3月議会においても一人20分を会派に割り当てるという考えではなく、議員一人持ち時間(答弁時間含む)45分とする。		
7	機能強化	議会図書室の充実	公明党議員団	・蔵書の充実を図るほか、京都府立図書館及び亀岡市立図書館との連携により、レファレンスサービスを活用できる体制を構築するなど、機能充実を図る。		
8	情報共有	常任委員会の配信	新清流会	・常任委員会を録画配信により公開する。 ・経費を考慮し、カメラを設置せずに録画できる方法を検討。		
			緑風会	・常任委員会のYoutube配信(録画・中継)。		
9	情報共有	議会だよりの充実(編集・発行・活用等)	緑風会	・議会だよりのフルカラー化、ページ数の増。 ・常任委員会版を年2回発行(4、5、7月分・8、10、11月分)。		
			共産党議員団	・オールカラー化も視野に入れて検討してはどうか。 ・議会だよりの議員の一般質問にそれぞれQRコードを付けて、議員の一般質問の動画、議事録とリンクさせてはどうか。 ・小・中・高校・大学にも一定数置いてもらうなど、新たな配布・活用の場の開拓を。		
10	情報共有	議会の情報発信のあり方	緑風会	・傍聴席へのモニター設置(4台程度)。 ・録画(中継)の手話通訳者の導入。 ・本会議場のBGM(本会議が始まる前)。		
11	情報共有	亀岡市ホームページに合わせた、亀岡市議会のページのリニューアル	共産党議員団	・議員・議会の紹介、議会の予定や報告、過去の資料など、いわば「資料室」的な感じになっていて、魅力を感じない。抜本的なリニューアルが必要であり、議員も特別のチームを作って考える必要がある(市のリニューアルに合わせると緊急課題)。		
12	情報共有	会派の行政視察報告をホームページで公開	公明党議員団	・政務活動費の収支報告とともに、会派の行政視察報告についてもホームページに掲載する。		
13	住民参加	議会モニター制の導入	公明党議員団	・市民から要望、提言、その他意見を広く聴取し、議会運営に反映させ、議会機能の充実強化を図る。		
14	その他	議員研修(全国都市問題会議等)の検討	共産党議員団	・17期はどうするのか。行った人と行かなかった人がいる。(コロナ禍、残りの期間で都市問題会議だけで未だの議員全員が対応できない。議長会フォーラム等、議長が認める研修も含めて全員がどれかに参加できるようにすべき。 ・そのうえで、18期に向けたルール作りを1年余で考えていく。		

検討優先度：①早期検討 ②検討(1年～2年を目途) ③その他